

平成30年度
事業報告書

公益財団法人 新潟県消防協会

第 1 会 議

平成 30 年度に開催した会議は次のとおり。

行 事	実施日	場 所
1 第 1 回理事会 定時評議員会	平成 30 年 6 月 1 日 (金)	新潟市万代シルバーホテル
2 第 2 回理事会	平成 31 年 2 月 22 日 (金)	新潟市新潟グランドホテル
3 副会長会議	平成 30 年 5 月 22 日 (火)	新潟県消防協会事務室
〃	8 月 30 日 (木)	〃
〃	11 月 13 日 (火)	〃
〃	平成 31 年 2 月 14 日 (木)	〃
4 評議員選定委員会	平成 30 年 5 月 15 日 (火)	新潟県消防協会事務室
5 地区支会担当者会議	平成 30 年 4 月 13 日 (金)	新潟市万代シルバーホテル
6 消防団事務担当者会議	平成 30 年 7 月 11 日 (水)	新潟市勤労福祉会館

第 2 事 業

1 第 69 回新潟県消防大会・操法競技会

消防団員、消防職員及び防火・防災活動に尽力した一般人に係る功績を顕彰することにより、団結の強化と士気の高揚を図るとともに、意見発表や大会開催の広報を通じて防火・防災意識の向上を図ることを目的として表彰式典を開催した。

消防団員の消防技術の向上と団員相互の士気の高揚を図り、もって消防活動の充実発展に寄与することを目的としてポンプ車操法及び小型ポンプ操法の競技会を実施した。

- ・期 日 平成 30 年 7 月 29 日 (日)
- ・会 場 意見発表・表彰式 胎内市 胎内市産業文化会館
操法競技会 胎内市 胎内市総合体育館駐車場
- ・主 催 新潟県、公益財団法人新潟県消防協会
- ・共 催 胎内市、新発田市、阿賀野市、聖籠町、
新潟県消防協会三市北蒲原地区支会
- ・後 援 公益財団法人日本消防協会
- ・参加者 意見発表・表彰式 700 人
操法競技会 2,200 人
(選手及び審査員 27 チーム 200 人)
(消防関係者・応援者 2,000 人)

《行事内容》

(1) 意見発表

新発田地域広域事務組合消防本部 消防副士長 伊藤亮太
胎内市消防団女性消防隊 隊長 羽田葉子

(2) 表彰

(平成29年度中の消防功労者等)

ア 功績章

(消防の改善発達に特段の功績があった者)

十日町市消防団 副団長 本柳 学ほか 239名

イ 精績章

(30年精勤者) 新潟市消防団 副団長 滝澤剛平ほか 263名

(20年精勤者) 長岡市消防団 副団長 桑原勝利ほか1, 032名

(10年精勤者) 胎内市消防団 団員 熊倉克直ほか2, 012名

(3) 操法競技会

ア ポンプ車操法の部 (9チーム参加)

(結果)

1位 長岡市消防団長岡川西方面隊第16分団

2位 十日町市消防団十日町方面隊第13分団

3位 妙高市消防団妙高高原方面隊第4分団

イ 小型ポンプ操法の部 (18チーム参加)

(結果)

1位 長岡市消防団長岡川西方面隊第19分団

2位 新潟市消防団西方面隊赤塚分団

3位 胎内市消防団第18分団

4位 燕市消防団第1方面隊第1分団

5位 新潟市消防団西方面隊黒崎分団

6位 南魚沼市消防団大和方面隊第2分団

2 殉職者慰霊祭

消防活動で殉職した消防団員・職員、並びに消防活動に協力して亡くなられた方々の遺蹟の顕彰と消防活動における安全と無事故を祈り誓うため、**慰霊社である太平神社を参拝**した。

- ・期 日 平成30年10月10日 (水)
- ・場 所 新潟市 太平神社
- ・参拝者 藤田会長、事務局

3 新潟県市町村消防団長等幹部研修会

- ・期 日 平成31年2月22日（金）
- ・会 場 新潟市 新潟グランドホテル
- ・参加者 消防団長・副団長等幹部 70名

4 防火啓発・消防団加入促進事業

地区支会又は消防団が実施する防火、防災の啓発を目的とする事業及び消防団員の加入促進を目的とする事業に対し助成費を支給した。

<支会名>	<事業内容>	<交付額>
新 潟	入団促進・防火啓発グッズ作成・配布	267,000 円
長 岡	スローガン入りキャンバスバッグ作成・配布	218,592 円
三市北蒲原	ICレコーダー・ミニフラグ、トランシーバー購入	164,592 円
五泉・東蒲	AEDトレーナー・リトルアン	114,800 円
県 央	入団促進・防火啓発グッズの作成・配布	157,532 円
北魚沼	消防消しゴム購入・配布	120,500 円
南魚沼	非常用筆記具購入・配布	144,072 円
十日町	リーフレット作成・配布	130,680 円
柏崎刈羽	ハンド型カギ購入	122,083 円
岩 船	防火チラシ作成・配布	152,955 円
上 越	防火啓発・加入促進ボールペン等購入・配布	257,800 円
佐 渡	消防ふれあい広場開催の消防PR経費	125,800 円
	合 計	1,976,406 円

5 講習助成事業

消防団員の知識技能の向上を図ることを目的に、県消防協会講習助成実施要綱に基づき、講習を実施した支会に対し助成費を支給した。

<支会名>	<規定講習>	<一般講習>	<合 計>
新 潟	73,600 円	261,500 円	335,100 円
長 岡	55,600 円	100,100 円	155,700 円
三市北蒲原	36,100 円	57,900 円	94,000 円
五泉・東蒲	16,800 円	20,300 円	37,100 円
県 央	36,000 円	67,600 円	103,600 円
北魚沼	18,900 円	24,100 円	43,000 円
南魚沼	27,800 円	27,800 円	55,600 円
十日町	27,200 円	24,400 円	51,600 円
柏崎刈羽	19,500 円	34,800 円	54,300 円
岩 船	31,000 円	26,800 円	57,800 円
上 越	70,200 円	98,600 円	168,800 円
佐 渡	20,900 円	21,100 円	42,000 円
計	433,600 円	765,000 円	1,198,600 円

6 消防互助事業

(30消防団 37,624人、19消防本部 3,166人、計 40,796人加入)

(1) 感謝状の贈呈

5年以上10年未満勤続して退職された会員258名に対し感謝状を贈呈した。

(2) 表彰状並びに退職記念品の贈呈

10年以上15年未満勤続して退職された会員458名に対し表彰状及び記念品を贈呈した。

(3) 弔慰金、見舞金の給付

ア 弔慰金の給付

公務外で死亡した会員29名に対し弔慰金を支給した。

29件 1,450,000円

(公務1人当たり100,000円、公務外1人当たり50,000円)

イ 災害見舞金の給付

住家の全焼及び半焼の罹災会員に対し見舞金を支給した。

1件 20,000円

(半焼 20,000円×1件)

7 殉職者遺家族等援護事業

殉職者等子弟の卒業祝金

3名 15,000円

8 災害支援事業

平成30年7月の西日本豪雨により甚大な被害が生じた広島県、岡山県、愛媛県並びに9月の北海道胆振東部地震により甚大な被害が生じた北海道の災害復旧支援のため、各県の消防協会に対して支援金を交付した。

4県 200,000円

第3 日本消防協会関係事業

1 日本消防協会が実施する事業の業務を行った。

(1) 福祉共済事業

(30 消防団 37,337 人、2 消防本部 152 人、県協会 3 人、計 37,492 人加入)

消防団員・職員等が死亡、障害・入院等となった場合の生活を守るため福祉共済金を給付した。

- ・遺族援護金： 23 件 23,000,000 円
 - ・障害見舞金： 3 件 890,000 円
 - ・入院見舞金： 153 件 6,850,500 円
- (うち公務によるもの 1 件 10,500 円)

合計 179 件 30,740,500 円

(2) 火災共済事業 (6 消防団 10,191 人加入)

ア 火災等の罹災を受けた消防団員・職員等に対し火災共済金を給付した。

- ・火災共済金 1 件 140,759 円

イ 防火防災に関する作文コンクール

- ・応募なし

ウ 防火ポスター

- ・応募総数 5 点

(3) 消防個人年金事業

消防団員、消防職員等の老後の生活を支えるための給付事業

- ・平成 31 年 1 月 1 日現在 加入者 647 人(うち年金受給者数 342 人)

(4) 婦人消防隊員等福祉共済事業 (2 防火クラブ加入 62 人)

- ・福祉共済金の交付 2 件 68,400 円

(5) 健康増進事業

消防団等に健康増進器具等の物品を配布する事業

- ・地元業者からの物品購入・配付

9 地区支会・県協会 3,528,347 円

- ・トレハクラブからの物品購入・配付

3 地区支会 764,010 円

合計 4,292,357 円

< 交付先 >

< 器具名 >

新潟	新潟市消防団	イーザーアップテントアルミ、ワイヤレスメガホン、他
長岡	長岡地区支会	イーザーアップテント、拡声器セット、他
三市北蒲原	新発田市消防団	AED 消耗品、LED ヘッドライト、IC レコーダー、他
五泉・東蒲	五泉市消防団	ワンタッチテントスチール、おもり
県央	弥彦村消防団	イーザーアップテントスチール、10 kg ウェイトバック、他

北魚沼	北魚沼地区支会	イーザーアップ°テントスチール、10 kgウェイトバック、他
南魚沼	南魚沼地区支会	ワイレスメガホンセット、巻尺、ストップウォッチ、他
十日町	十日町市消防団	折りたたみイス、ワイレスメガホン、他
柏崎刈羽	刈羽村消防団	イーザーアップ°テントアルミ
岩船	岩船地区支会	イーザーアップ°テント、横幕
上越	上越市消防団	AED
	妙高市消防団	クイックスチール
佐渡	佐渡市消防団	発電機、ストップウォッチ
県協会	事務局	トランシーバー、他

(6) 女性消防団員制服交付事業

・交付消防団

長岡市6着、見附市1着、胎内市1着、三条市2着
十日町市3着、糸魚川市8着、柏崎市1着

合 計 22着

(7) 消防育英事業

消防殉職者等の子弟への奨学金の支給

3名 1,200,000円

(8) 防災車両交付事業

消防団の防災活動のための消防車両の交付

・平成30年10月2日 上越市消防団 防災活動車(軽バン型)

(9) 全国消防団応援の店登録事業

消防団員の福利厚生に協力する店舗の登録を行った。

・県内27市町村418店舗(平成31年3月31日現在)

2 日本消防協会が実施する消防行事に参加した。

(1) 日本消防協会理事会・評議員会

- ・期 日 平成30年6月15日(金)
- ・場 所 日本消防会館
- ・出席者 藤田会長、五井副会長、中山副会長、事務局

(2) 第37回全国消防殉職者慰霊祭

- ・期 日 平成30年9月13日(木)
- ・場 所 日本消防会館(ニッショーホール)
- ・参列者 御遺族2名、藤田会長、事務局

(3) 「地域防災を担う人づくり」国際シンポジウム

- ・期 日 平成30年9月18日(火)
- ・場 所 東京都千代田区 都市センターホテル
- ・出席者 藤田会長
伊藤上越地域消防事務組合消防長

(4) 第26回全国消防操法大会

- ・期 日 平成30年10月19日(金)
- ・会 場 富山市 富山県広域消防防災センター
- ・出場隊 長岡市消防団長岡川西方面隊第16分団
- ・出席者 藤田会長、事務局

(5) 第24回全国女性消防団員活性化滋賀大会

- ・期 日 平成30年11月9日(金)～10日(土)
- ・会 場 大津市 ウカルちゃんアリーナ(滋賀県立体育館)
- ・参加者 新潟市消防団、阿賀町消防団、柏崎市消防団 計21名
藤田会長、事務局

(6) 第45回消防団幹部特別研修

- ・期 日 平成31年1月15日(火)～18日(金)
- ・場 所 日本消防会館
- ・受講者 上越市消防団長

(7) 第18回消防団幹部候補中央特別研修

ア 男性の部(3人)

- ・期 日 平成31年1月30日(水)～2月1日(金)
- ・場 所 日本消防会館
- ・受講者 新発田市消防団員、聖籠町消防団員、津南町消防団員

イ 女性の部(2人)

- ・期 日 平成31年2月13日(水)～15日(金)
- ・場 所 日本消防会館
- ・受講者 新潟市消防団員

(8) 都道府県事務局長会議

- ・期 日 平成31年2月26日(火)
- ・場 所 日本消防会館
- ・出席者 伊藤事務局長、久保主事

(9) 日本消防協会理事会・評議員会及び第71回定例表彰式

- ・期 日 平成31年3月5日(火)
- ・場 所 日本消防会館・ニッショーホール
- ・出席者 藤田会長、中山副会長、事務局
受賞者(津南町消防団・新潟市消防団)

第4 東北地区各県協会との情報交換

1 東北地区消防連絡協議会

東北6県及び新潟県の消防関係者の連絡を密にし、当面する諸問題について、研究討議を行った。今年度は新潟県で開催した。

- ・期 日 平成30年7月19日(木)
- ・会 場 新潟市 ANAクラウンプラザホテル新潟
- ・出席者 各県会長・副会長 本県理事・監事 事務局 60名
- ・来 賓 新潟県知事代理 熊倉 健
新潟市長代理 荒井仁志
- ・主要議題 消防団員確保対策
新・日本消防会館建設に対する消防関係者の協力 他
- ・講 演 「糸魚川市駅北大火からの教訓」
糸魚川市消防団長 斉藤直文

2 東北地区消防協会事務局会議

東北6県及び新潟県の事務局担当者が消防協会の抱える諸問題について、情報交換を行った。

- ・期 日 平成30年12月20日(木)
- ・会 場 山形市 山形グランドホテル
- ・出席者 伊藤事務局長、久保主事

3 北海道・東北地区消防協会実務担当者会議

北海道、東北6県及び新潟県の消防協会並びに日本消防協会、日消事業に係る情報交換を行った。

- ・期 日 平成30年7月12日(木)
- ・場 所 山形市 山形グランドホテル
- ・出席者 伊藤事務局長、久保主事